

12月までのイベント紹介！

普通救命講習会を開催しました

12月12日（日）、坂本体育館にて東秩父村スポーツ協会が普通救命講習会を開催しました。当日は比企広域消防本部小川消防署東秩父分署の大塚さん、齋藤さん、新井さんを講師としてお招きし、参加者15名にご指導いただきました。参加者の意識も非常に高くたくさんの質問が飛び交い、とても有意義な時間となりました。

今回は東秩父村スポーツ協会加盟団体、スポーツ推進委員を対象とした実施でしたが、有事の際に少しでも多くの方が正確な知識を持ち、円滑に対応ができる、そのような体制を目指していきたいとスポーツ協会では考えています。



公民館講座 しめ縄作り教室を開催しました



12月18日（土）ふるさと館において、しめ縄作り教室を行いました。当日は10名の方が参加し、講師の関根高義さん（御堂）からしめ縄の由来や作る意味、ない方などを学びながら、参加者一人ひとりが正月のお飾りを作りました。

関根さんに教わりながらごぼう締めのお飾りを作る方や、部屋ごとに飾る大きさの異なるしめ縄を作る方など、新たな年に向けて思い出多き時を過ごせたようです。

講演会 「渋沢栄一と青い目の人形」を開催しました

12月19日（日）、コミュニティセンター「やまなみ」集会室において、講演会「渋沢栄一と青い目の人形」を開催し、12名の方が参加しました。

教育委員会事務局文化財担当者から、晩年の渋沢栄一の業績について説明した後、青い目の人形と、そのお返しとしてアメリカに贈ることになった「答礼人形」や当村に残るマーガレット・フォックスなどについて、参加者にクイズも交えながら講演をしました。

参加者からは、マーガレット・フォックスが大河原尋常高等小学校（現槻川小学校）に贈られた理由や、野口雨情の童謡と青い目の人形の関連性などについて質問があり、参加者は渋沢栄一と青い目の人形の関連性や、平和への思いが込められたマーガレット・フォックスについて詳しく知ることができたようです。

※和紙の里「ふるさと文化伝習館」で開催中の特別展「青い目の人形 マーガレット・フォックス展」は、ご好評につき、3月31日（木）まで会期延長します。



子育て支援センタークリスマス会を開催



12月22日（水）、保健センターを会場に子育て支援センタークリスマス会を開催しました。雪だるまやクリスマスツリーが迎える会場は、たくさんの子どもたちの嬉しそうな笑顔と楽しい音楽で大盛り上がり！冬の寒さを吹き飛ばすイベントになりました。

子どもたちは手作りの衣装に身を包み、ステージの上で合唱やダンスを披露しました。音楽に合わせてのパフォーマンスはとてもかわいくて、こちらも自然とリズムに乗ってしまいました♪そんな楽しい雰囲気誘われて、ラストにはサンタさんがプレゼントを持って登場！一人ひとりプレゼントをもらい、みんなで記念撮影。1年を締めくくるとても楽しいクリスマス会に、笑顔あふれるひとときとなりました。

